

(図表) 配置計画ゾーニング比較表

		A 案 (新校舎南西側へ玄関配置・3階)		B 案 (中庭側へ玄関配置・3階)	
凡例					
		<p>← 中学生動線 (上足)</p> <p>← 中学生動線 (下足)</p> <p>← 高校生動線 (上足)</p> <p>← 高校生動線 (下足)</p>			
昇降口	既設昇降口	◎	既設昇降口と近いいため共有しやすい	◎	既設昇降口と近いいため共有しやすい
	環境	◎	南面で問題ない	○	新校舎の日影になりやすい
	積雪対策	○	除雪、落雪対策が必要	○	除雪・落雪対策が必要
	管理	◎	昇降口が隣接して管理しやすい	◎	昇降口が隣接して管理しやすい
動線		○	ジオアリーナから昇降口まで遠い	○	ジオアリーナから昇降口までやや遠い
学習環境		○	生徒が常時使用する部屋を除き、一部の居室が北面となる	○	生徒が常時使用する部屋を除き、一部の居室が北面となる
特別教室棟との関係		◎	各階で接続され利便性がよい	○	各階で接続されるが、1階は上下足が交差する
メディアセンター・多目的室		△	<ul style="list-style-type: none"> 1階は各昇降口に近く立ち寄りやすい 同じ階への配置が難しく、細長い形状になりやすい 	○	<ul style="list-style-type: none"> 昇降口から離れた2階以上の位置となる 同じ階への配置が可能となり、整形になる
グラウンド		×	生徒の動線を確保するため狭くなる	○	グラウンドの減少を最小限に押さえられる

(図表) 配置計画ゾーニング比較表

		C 案 (中庭側へ玄関配置・4階)		D 案 (新校舎東側へ玄関配置・3階)	
<p>凡例</p> <p>← (赤実線) : 中学生動線 (上足)</p> <p>← (赤点線) : 中学生動線 (下足)</p> <p>← (緑実線) : 高校生動線 (上足)</p> <p>← (緑点線) : 高校生動線 (下足)</p>					
昇降口	既設昇降口	◎	既設昇降口と近いため共有しやすい	△	既設昇降口と遠いため共有できない
	環境	○	新校舎の日影になりやすい	◎	東面で問題ない
	積雪対策	○	除雪・落雪対策が必要	◎	通常
	管理	◎	昇降口が隣接して管理しやすい	×	昇降口が離れており、管理しづらい
動線		×	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオアリーナから昇降口までやや遠い ・上下階の移動距離が長い 	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオアリーナから昇降口まで近い ・昇降口間は下足を持ち歩く必要がある
学習環境		◎	居室全て南面となる	○	生徒が常時使用する部屋を除き、一部の居室が北面となる
特別教室棟との関係		○	各階で接続されるが、1階は上下足が交差する	◎	各階で接続され利便性がよい
メディアセンター・多目的室		○	<ul style="list-style-type: none"> ・昇降口から離れた2階以上の位置となる ・同じ階への配置が可能となり、整形になる 	×	<ul style="list-style-type: none"> ・新設昇降口から遠い ・同じ階への配置が難しく、細長い形状になりやすい
グラウンド		○	グラウンドの減少を最小限に押さえられる	○	グラウンドの減少を最小限に押さえられる

(図表) 配置計画ゾーニング比較表 (勝山高校昇降口棟を建て替える場合)

		E 案 (新校舎南西側へ玄関配置・高校昇降口建替)		F 案 (新校舎南西側へ玄関配置・高校昇降口建替)	
<p>凡例</p> <p>← (赤実線) : 中学生動線 (上足)</p> <p>← (赤点線) : 中学生動線 (下足)</p> <p>← (緑実線) : 高校生動線 (上足)</p> <p>← (緑点線) : 高校生動線 (下足)</p>					
昇降口	既設昇降口	◎	既設昇降口と近いいため共有しやすい	◎	既設昇降口と近いため共有しやすい
	環境	◎	南面で問題ない	◎	南面で問題ない
	積雪対策	○	除雪、落雪対策が必要	○	除雪、落雪対策が必要
	管理	◎	昇降口が隣接して管理しやすい	◎	昇降口が隣接して管理しやすい
動線		○	ジョアリーナから昇降口まで遠い	○	ジョアリーナから昇降口まで遠い
学習環境		◎	居室全て南面となる。	◎	居室全て南面となる。
特別教室棟との関係		◎	各階で接続され利便性がよい	◎	各階で接続され利便性がよい
メディアセンター・多目的室		△	<ul style="list-style-type: none"> 昇降口から離れた2階と3階の位置となる 同じ階への配置が難しい 	○	<ul style="list-style-type: none"> 昇降口から離れた2階以上の位置となる 同じ階への配置が可能となり、整形になる
グラウンド		×	生徒の動線を確保するため狭くなる	×	生徒の動線を確保するため狭くなる

(図表) 配置計画ゾーニング比較表 (勝山高校昇降口棟を建て替える場合)

		G 案 (中庭側へ玄関配置・高校昇降口建替)	
<p>凡例</p> <p>← (赤実線) : 中学生動線 (上足)</p> <p>← (赤点線) : 中学生動線 (上足)</p> <p>← (緑実線) : 高校生動線 (上足)</p> <p>← (緑点線) : 高校生動線 (下足)</p>			
昇降口	既設昇降口	◎	既設昇降口と近いため共有しやすい
	環境	○	新校舎の日影になりやすい
	積雪対策	○	除雪・落雪対策が必要
	管理	◎	昇降口が隣接して管理しやすい
動線	○	ジオアリーナから昇降口までやや遠い	
学習環境	◎	居室全て南面となる。	
特別教室棟との関係	○	各階で接続されるが、1階は上下足が交差する	
メディアセンター・多目的室	○	<ul style="list-style-type: none"> 昇降口から離れた2階以上の位置となる 同じ階への配置が可能となり、整形になる 	
グラウンド	○	グラウンドの減少を最小限に押さえられる	